

チャンネルプラン不要でワイヤレスマイクを使用可能 電波干渉に強く、複数の教室で同時にクリアな拡声を実現



●チャンネルプラン不要で安定通信

電波状況にあわせて自動で空きチャンネルを検出するため、面倒なチャンネルプランの作成が不要です。電波干渉が発生した際も、他チャンネルに回避する「自動電波干渉回避機能」により安定した通信が可能です。

●既存の800 MHz帯システムへ増設が可能

1.9 GHzの周波数帯を使用しているため、800 MHz帯システムとチャンネルが重なりません。お使いの800 MHz帯システムのチャンネルがいっぱいでも、1.9 GHz帯ならマイクの追加が可能です。

●場所を選ばず柔軟に設置

1.9 GHz帯デジタルなら、赤外線ワイヤレスのように外光による影響を受けないため、柔軟に設置場所を選択することが可能です。

ワイヤレスマイク方式 比較表

	1.9 GHz帯デジタル	赤外線ワイヤレス
マイク同時最大使用数※1	8本	4本
受信範囲 (実用半径) ※2	約25 m (工場出荷設定)	約8 m
混信しにくい	○	○
盗聴されにくい	○	○
外光の影響を受けない	○	×
チャンネルプラン(新規/拡張時)	不要	不要
設置・接続	・アンテナ内蔵 ・簡単配線	・受光器は外光の影響を避けて部屋の四隅に設置 ・受光器の配線の長さを合わせる

●マイクからライン入力が可能※3

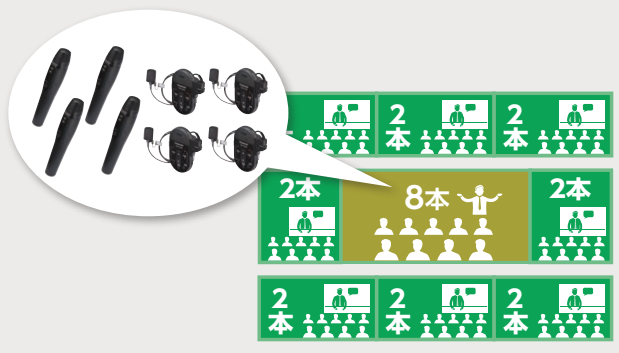
マイクは、トランスミッター(送信機)として使えるライン入力を装備。語学講義中の音声教材やノートパソコン、タブレットなどからの外部機器の音声を簡単に拡声できます。



●隣接する教室でも同時に使用可能

同一空間で最大8本のマイクを使用することができます。また、複数の連続する教室でも、各教室4本ずつのマイクを使うことが可能です。

同一空間でマイクを8本、周囲の各室で2本ずつ利用可能



各室でマイクを「4本」ずつ利用可能



※1 複数のアンテナステーションを使用し、混信などの影響がない場合。※2 建物の構造や混信などの影響がない場合。無線出力設定で10 m/20 m/25 m/30 m/40 m (5段階)に切替可能。※3 ライン入力使用時は、マイクを使用できません。

1.9 GHz帯 デジタルワイヤレスマイクシステム主な機器



1.9 GHz帯
デジタルワイヤレス
アンテナステーション
WX-SR102
本体希望小売価格
120,000円(税抜)



1.9 GHz帯
デジタルワイヤレス
ベースステーション
WX-SP104
本体希望小売価格
69,000円(税抜)



ウインドスクリーン
(付属品)
1.9 GHz帯
デジタルワイヤレス
マイクロホン(ハンドヘルド型)
WX-ST100
本体希望小売価格
43,000円(税抜)



1.9 GHz帯
タイピン形デジタルワイヤレス
マイクロホン(ツースピース型)
WX-ST300
本体希望小売価格
49,000円(税抜)



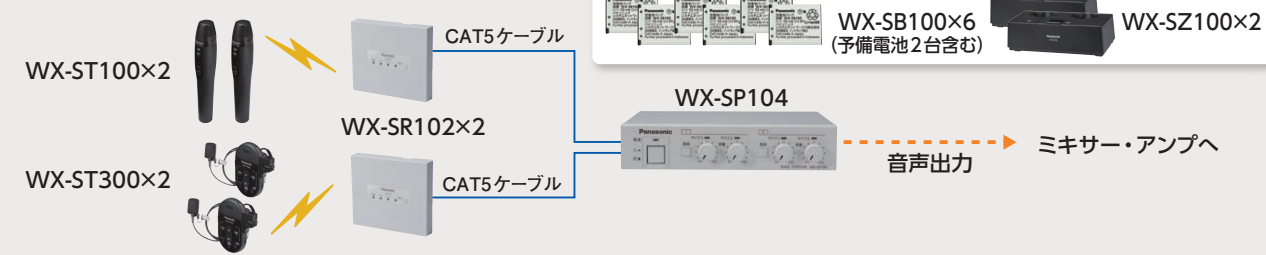
1.9 GHz帯
デジタルワイヤレス
マイクロホン用充電器
WX-SB100
(WX-ST100、WX-ST300用)
本体希望小売価格
45,000円(税抜)



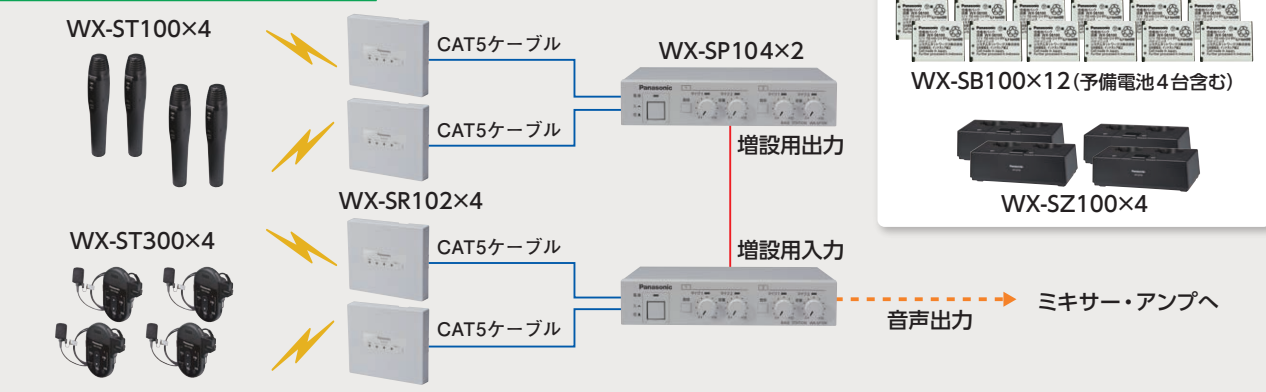
1.9 GHz帯
デジタルワイヤレス
マイクロホン用充電電池
WX-SZ100
(WX-ST100、WX-ST300用)
本体希望小売価格
5,000円(税抜)

■システム構成例

■マイクロホン④本での構成例



■マイクロホン⑧本での構成例



■マイクロホン4本での主な構成機器

品番	本体希望小売価格(税抜)	台数	小計(税抜)
WX-SR102	120,000円	2	240,000円
WX-SP104	69,000円	1	69,000円
WX-ST100	43,000円	2	86,000円
WX-ST300	49,000円	2	98,000円
WX-SB100	5,000円	6	30,000円
WX-SZ100	45,000円	2	90,000円
合計(税抜)			613,000円

■マイクロホン8本での主な構成機器

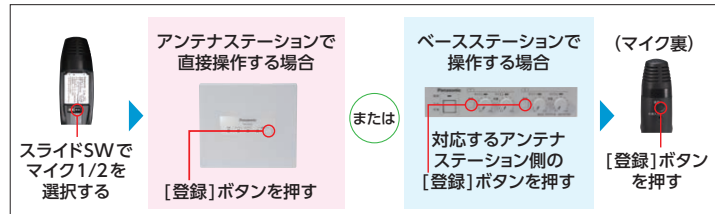
品番	本体希望小売価格(税抜)	台数	小計(税抜)
WX-SR102	120,000円	4	480,000円
WX-SP104	69,000円	2	138,000円
WX-ST100	43,000円	4	172,000円
WX-ST300	49,000円	4	196,000円
WX-SB100	5,000円	12	60,000円
WX-SZ100	45,000円	4	180,000円
合計(税抜)			1,226,000円

■充電器、充電電池

WX-SZ100	
●マイク2本を同時充電	
●充電電池単体でも充電可能	
充電時間	約4時間
使用時間	約8時間
充電回数	約500回(目安:2年間)

■ペアリングの登録方法

アンテナステーションとマイクのIDを事前に交換して、IDをもとに接続する機器を決定します。ペアリングしたマイクのみ受信できるため、高い秘話性を保つことができます。



■DECT準拠方式とは

デジタル無線伝送 DECTの特長(1893.5 MHz~1906.1 MHz)

J-DECT

- 電波利用料が不要
- 妨害を与える機器が2.4 GHz ISM帯と比べて少数(2.4 GHz帯:電子レンジ、Wi-Fi、Bluetoothなど)
- 安全なチャンネルで通信。
- 万一、干渉が発生しても自動的に回避

※ DECT : Digital Enhanced Cordless Telecommunicationsの略。
 ※ DECT (Digital Enhanced Cordless Telecommunications) は ETSI (欧州電気通信標準化機構) の商標で、世界で広く普及している無線通信方式のひとつです。
 ※ 本システムは、ARIB (一般社団法人電波産業会) の標準規格 [ARIB STD-T101] に準拠しています。
 ※ J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。J-DECTのロゴはARIB STD-T101に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。



パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

- 省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO2排出量削減を目指します。
- 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

お問い合わせは

パナソニック
システムお客様ご相談センター



0120-878-410

受付:9時~17時30分(土・日・祝祭日は受付のみ)

携帯電話・PHSからもご利用いただけます(お問合せの内容によっては、担当窓口をご案内する場合がございます)。

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/it/cs/cntctus/>

パナソニック システムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは予告なく変更する場合があります。
- 本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

SSJ-JJ2D512

2016・03・010・U1